

道産材を用いた保存性能と強度性能の高い土台用構造材「単板集成材」を開発しました

背景

<国の目標：10年後の木材自給率50%>
 長期に安心して住める住宅の購入者が増加

<北海道の主要樹種であるカラマツ>
 薬剤が浸透しにくい+保存処理基準の達成が難しい

従来の土台用材製造方法のひとつ：単板積層材

この方法では、長大な専用装置と巨額の設備投資が必要

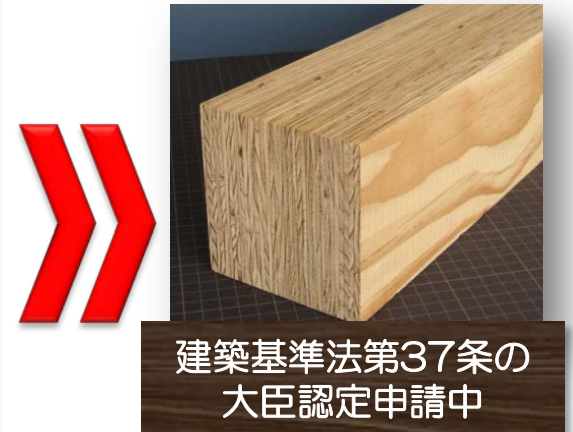
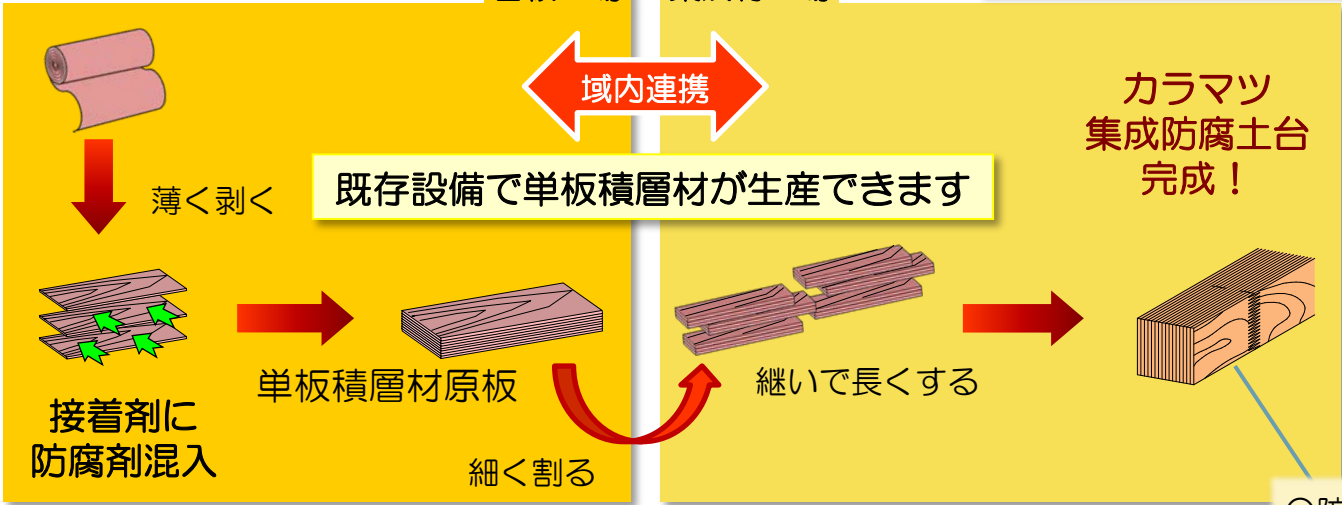


生産システムの確立として・・・

道産カラマツを用いた新しい構造材「単板集成材」の開発

成果

合板工場 集成材工場



- 防腐性能・防蟻性能ともに性能基準をクリア
- 土台として重要な、優れたためり込み特性

期待される効果

カラマツ単板集成材の生産システム

